

島前高校だより

着任者を紹介します

○柳 真悟〔教頭〕



隠岐島前高校は初任校で、5年間勤務しておりました。この間、隠岐島前高校を取り巻く環境は大きく変容し、全国からの注目を集めるようになっていきます。このような活気にあふれた学校で、もう一度学ぶ機会を得たことを大変うれしく思っています。微力ながら、先生方・生徒とともにさらに魅力的な学校になるよう努力したいと思えます。

○石橋 直子〔国語〕



前任校でも島前高校の取り組みに触れる機会が多く、身近に感じています。教科は国語で、口承文(民話・伝説など)に興味があるので、この地に残るさまざまなお話に触れることが楽しみです。地域の方のあたたかさと、美しい海とにやさしく包まれたこの学校で、国語の面白さを伝えたいと思います。

○鍋田 修身〔理科〕



「生徒が主体的に取り組むアクティブラーニングを推進する高校」「保育園から高校までの連携教育」、「地域と一体となった「チーム島前」の教育」に強い魅力を感じ、55年間生活し33年間教員として仕事をしてきた東京より娘と一緒に海士町東区に転居してきました。荒天以外は自転車です。

○大上 美穂〔家庭科〕



自然が豊かで魅力が溢れる海士町に赴任できたことを嬉しく思っています。また、地域・行政・学校が三位一体となつての島前高校の教育活動に力強さを感じています。様々な瞬間や地域の皆様との出逢いを大切にしながら日々、前進していきたいと思っております。よろしくお願ひいたします。

○宮下 将明〔地歴・公民〕

20年前に太平洋と向き合つて大学生活を送り、10年前に瀬戸内海を眺めながら生活していた私が、今度は日本海に囲まれて仕事をすることになりました。これまでの教師人生で

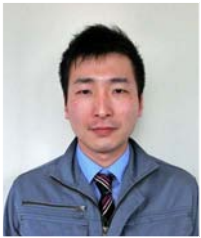


○谷本 真裕子〔英語〕



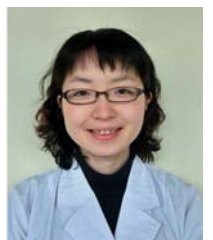
英語を担当させていたたくことになりました。谷本です。島前高校での取り組みに魅力を感じ、縁あつて京都から参りました。毎日を大切に過ごしながら、生徒と共に私も自身も強くたくましく成長していきたいと思っております。どうぞご指導の程、よろしくお願ひいたします。

○田村 高祐〔地歴・公民〕



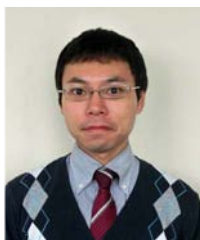
松江工業高校定時制から参りました。隠岐に来るのも、普通高校に勤めるのも初めてでわからないことが多いですが、生徒の皆さんと一緒に成長していければと思います。よろしくお願ひいたします。

○明星 亜理沙〔理科〕



千葉県の私学から参りました。空と海の美しさや、人のあたたかみを感じる地域で生活ができること、そしてチャレンジ精神あふれる島前高校で勤務できることをとても嬉しく思います。島全体どこを扱つても生物の授業にできるこの地域で、生徒の皆さんや地域の方々と一緒にどんな授業を作っていこうかとワクワクしています。

○小田 純〔数学〕



高校で学ぶ数学の内容、2次関数や三角比などは、社会に出たら使わないかもしれませんが、数学を学ぶことで身に付く筋道を立てて考える力や自分の考えを表現する力は、社会で必要になる上、島前高校の目指す「グローバル人材」にも必須の力だと考えます。自然・地域・人の魅力あふれるこの地で、その教育の一旦を担えるよう頑張ります。